



ホース展開訓練



開会式



ホース収納訓練



放水訓練

令和7年度 上島町消防団 幹部・新人合同研修会

令和7年6月8日（日）、下弓削港物揚げ場において上島町消防団幹部・新人合同研修会を開催しました。

研修会には、消防団幹部と入団から3年未満の団員が参加し、消防職員の指導により訓練礼式や消防ポンプの取扱要領を学び、幹部団員の指導により、新人団員によるホース延長・収納訓練および放水訓練を実施しました。

訓練を通して、新人団員は必要な知識や技術を習得し、幹部団員も再確認を行いながら指導経験を積むことができました。

今後も継続して研修会等を実施し、消防団員の技術向上に努めて参ります。



令和7年度 幼年消防クラブ 結団式

上島町内の各保育所において、令和7年度幼年消防クラブ結団式を行いました。

園児たちは、火事の恐ろしさや避難をするときの心構えについて学び、消防署からの記念品を嬉しそうに受け取っていました。

消防車の見学や防火服の着装体験をしたあと、『ぼくたち わたしたちは 火あそびはしません』と大きな声で約束をし、記念撮影を行いました。これから1年間、火災予防について学び、防火パレードなどの啓発活動にも取り組みます。

令和7年5月出動件数

地区	弓削	生名	岩城	魚島	その他	合計	R7累計
火災	0	0	0	0	0	0	0
救急	13	11	8	0	0	32	173

(令和7年5月31日現在)

【上島町消防署】 ☎77-4118
【上島町消防本部消防防災課】 ☎77-3166

共に守ろう、大切な人とふるさとを
消防団員**絶賛**募集中！



5月13日 生名保育所



5月14日 岩城保育所



5月15日 弓削保育所



1 アボカドの特性

アボカドは、中央アメリカやメキシコが原産のクスノキ科ワニナシ属の常緑高木の果樹です。日本では西暦2000年頃から輸入量が爆発的に増え、スーパー等でも見かけるようになりまし。最近、国内でも栽培され始めましたが、店頭で売られている果実のほとんどは輸入果実で、国内産はまだまだ希少な果実です。今回はアボカドという果樹について解説します。

市、愛南町などの沿岸地域で栽培が見られます。レモンが低温障害を受けない地域であれば栽培は可能と考えられ、上島町においてもマイナス5℃程度までは耐えるような耐寒性品種を利用し、苗から若木（幼木）の数年間を防寒して乗り切り、表1参照）のためタイプの異なる品種を混植しないと受粉・結実をしません。

結実割合を高めるためにはAタイプとBタイプの混植が必要となります（品種のタイプは表2参照）。

表1 アボカドのタイプ別開花スケジュール

開花型	1日目午前	1日目午後	2日目午前	2日目午後
Aタイプ	メス	オス	メス	オス
Bタイプ	オス	メス	オス	メス

表2 アボカドの主要な品種と特性

品種名	開花型	樹形	果形	特徴
ペーコン	Bタイプ	直立	卵型	耐寒性 強
フェルテ	Bタイプ	開帳	洋梨型	食味が良、耐寒性やや弱
ズタノ	Bタイプ	直立	洋梨型	耐寒性が強い
ハス	Aタイプ	開帳	短洋梨型	豊産性、耐寒性弱
ピンカートン	Aタイプ	開帳	洋梨型	豊産性、耐寒劣弱
メキシコーラ	Aタイプ	開帳	—	台木品種、耐寒性
デューク	Aタイプ	開帳	洋梨型	耐寒性 やや強

店先に並ぶアボカドの多くはハスという品種で、中心の種を取り出して発芽させて育てることも可能です。ただし、この品種だけでは結実しにくく、耐寒性が弱いマイナス温度に長時間さらされると枯死します。また、日本では果実の成熟までに寒くなるため果実が成熟しにくいと言われています。アボカドは固い果実を収穫して追熟します。収穫時は緑色の果実ですがハ

2 栽培上の注意

スは追熟すると果皮が黒くなるため可食時期が判断できませんが、ピンカートンという品種は果皮が緑のまま変色しないものもあります。果実がつけば見つけもんですが、樹齢が経過しないと花は咲けどもなかなか実がつかないのが実情です。

栽培には低温になりにくい場所に植えることが重要です。土壌はカンキツ類と同様と考えてよいですが、高木になるため強風で倒木するリスクがあるので家屋の近くでの植え付けには注意が必要です。アボカドは結実率が非常に低い果樹（結実しても収穫まで大きくなる確率が低い）のため収穫量の見込みが立てにくいので粗放的な栽培により大きな期待を持たずに取り組むことも必要と思われます。ただし、原産地と気象条件や周囲の環境が異なり不意な病害虫の被害が発生することもあるようです。増殖は活着率が低いですが挿し木や

3 最後に

接ぎ木（緑枝接ぎ）が可能です。

地球温暖化と言われ始めて久しいですが、将来、気温上昇によりカンキツの栽培適地が北上すると唱える研究者も多くいます。いずれ上島町でも熱帯果樹が栽培できる時代が来るかもしれません。アボカドは好き嫌いあれ、日本の食卓に定着している果物として国内生産の市場価値はあると思います。耕作放棄地対策として植栽して見るのも面白いと思いますが、苗木は購入すると意外と高価なので興味本位なら趣味として始めるのもよいと思います。

